



インフルエンザ 予防接種費用を 助成します

抵抗力の弱い小児や高齢者がインフルエンザにかかるると重症化しやすいことから、インフルエンザから身を守るために、市では予防接種の助成を行います。

小児インフルエンザ



小児インフルエンザ予防接種は法律に義務づけられたものではなく、接種対象者と保護者の希望により接種するものです。

対象者 生後6カ月から中学3年生までのお子さん

接種場所 高山市内および飛騨市内の指定の医療機関（申請時に接種可能な医療機関一覧をお渡しします）

助成金額 1回2,000円（13歳未満のお子さんは2回の接種が必要なため、2回分4,000円を助成します）

接種料金 接種金額は医療機関ごとに

異なりますので、差額をお支払いください。

接種期間 10月1日(水)～平成27年1月31日(土)

申請方法 10月1日(水)～12月26日(金)までの間に健康推進課(市保健センター内)または各支所地域振興課で申請をしてください。

※印鑑(簡易印鑑は不可)と福祉医療費受給者証を持参してください

高齢者インフルエンザ

対象者 接種日に65歳以上の方、もしくは60歳以上65歳



未滿で心臓、腎臓、呼吸器の機能が障がいまたは、ヒト免疫不全ウイルス(AIDS)による免疫機能障がい(身障者手帳1級)のある方

接種場所 高山市内および飛騨市内の指定の医療機関(予防接種予診票郵送時に、接種可能な医療機関一覧を同封します)

接種料金 1,500円(生活保護受給者は無料)

接種期間 10月1日(水)～平成27年1月31日(土)

申込方法 10月1日(水)～12月26日(金)までの間に電話でお申し込みください

9月10日から16日は 「自殺予防週間」です

もし、あなた自身が悩んでいたら…一人で悩むより、まず相談を

「自殺予防のための行動～3つのポイント～」

(周囲の人ができること)

- 周りの人の悩みに気づき、耳を傾ける
- 早めに専門家に相談するよう促す
- 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

あなたもこころの見守り隊(「ゲートキーパー」について)

「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る…といった適切な支援ができる人のことです。

専門性の有無に関わらず、それぞれの立場で見守りができるよう、あらゆる分野の人材にゲートキーパーとなっていただくための研修が行われています。

県内でも、保健医療福祉従事者、教育関係者、町内会担当者、各種事業所などに対して多数の研修会が実施されるなど、ゲートキーパーの輪が広がっています。

研修会の開催を希望される団体がありましたら、下記までご連絡ください。

【問合せ先】

健康推進課 ☎35-3160 または
飛騨保健所 健康増進課 ☎33-1111(内線311)

※時間は都合によりご相談に応じます。

土壌中の人工放射性 物質不検出

市では、福島第一原子力発電所事故による放射能の影響を調べるため、水道水や土壌の人工放射性物質や、空間放射線量を測定しています。

7月～8月に、市内小中学校、保育園、幼稚園のグラウンドや園庭など計59カ所の土壌中の人工放射性物質を測定した結果、すべての施設で人工放射性物質は検出されませんでした(検出下限値である1Bq/kg未満)。

測定結果は、市ホームページや市役所本庁、各支所でご覧いただくことができます。

問合せ先

健康推進課 ☎35-3160

問合せ先

健康推進課 ☎35-3160